使の料は官民伺候後新聞記者画

津田新任司令官語る

左の如く語った

事のさ考へてゐるものであって五・ というない。 というないの一段家を使って厳性に 「一五事他の一段家を使って厳性に 「一五事他の一段家を使って厳性に 「時限な憲武する現立であるされが、のであってゐるものであって五・ 居ない、然るべき後位を設飾して 「一五事他の一段家を使って厳性に 時限な憲武する現立であるされが、のが、 「五事他の一段家を使って厳性に 時限な憲武する現立であるされば の 「一五事他の一段家を使って厳性に 時限な憲武する現立であるされば の 「一五事他の一段家を使って厳性に 時限な憲武士を 「一五事他の一段家を 「一五事他の一段など、「一」」 「一五事他の一段家を 「一五事他の一段など、」」 「一五事他の一段家を 「一五事を 「一五事を 」」 「一五事を 「一五事を 」」 「一五事を 「一五事を 」」 「一五事を 」 「一五事を 」」 「一五事を 」 「一五事を 」」 「一五事を 」 「一五事を 」」 「一五事を 」」 「一五事を 」 「一五事を 」」 「一五事を 」 「一五事を 」」 「一五事を 」」 「一五事を 」」 「一五事を 」」 「一五事を 」」 「一五事を 」 「一五事を 」」 「一五事を 」」 「一五事を 」」 「一五事を 」 「一五事

滿鐵監督機關新設

●上の方として、大古洋行横横一を正よのケント氏(大古洋行横横一を正よのケント氏(大古洋行横横一を正という)

リますですなっな

野球なや

できってす。新手が歌手ですからてきないできなってするり問題は、金部だれ」

まだ問題にならぬ

けふ歸任の

おに至つては言語道館で 関を表しては言語道館で 関を表していりか、 國を表になりか、國を表になりか、國を表に

変し、酸に重な変ったが酸は、腺・酸に重な変った腫信は、美親な

揚子江以北支那沿岸における

在留邦人保護に當る

数は今個勝介で議

、新京電話」何殿鉄は歌東地區に 東には一萬の描雲を生じ会軍の士 東には一萬の描雲を生じ会軍の士 東には一萬の描雲を生じ会軍の士 東市的に全く准要してその絵波が 平津地方に及ぶここな髪鷹し術に を変える。 をでる。 を変える。 を変える。 を変える。 を変える。 を変える。 を変える。 を変える。 を変える。 を変える

・地域なりさいつ 近西の脚販機形のため限下同地方かくて何應就 を眠る、総はする黄経臓を代理されても日本にであつて自己 して北上せしむる放萬事職造して地域などして北上せしむる放萬事職造して地域などして北上せしむるが悪が様は

臧相後任を補充し

総解職はせぬ

石井大佐歸朝談

建大佐、久保田久晴

津田靜枝

された同要港部戦争は左の

東小佐 加世田哲彦 安藤 榮 城

要港部の幹部發表

旅順要港部愈

よけふ

二十一日朝七時着驛

出迎へませう

一年目

來月復活に決定 貯金利子は四分八厘

●今、業務を五月一日より復襲する飲飲を引用し満洲関政府は僅か 「東京に載いて、 では「「東京電話」 昨年七月以来一時歌」 ることに決定し、諸板の端像を記載して、 無利の要素が多体止して居た満洲 「した、新郵便貯金制度は急級な 出の では「大阪の業務を停止して居た満洲」 ることに決定し、諸板の端像を記して 「東知何」 を飲べた事けるため大機において 「東知何」 「中期地では繊維」 「した、新郵便貯金制度は急級な 出の であり、 一、 の業務的養
 一、 の業務の養
 一、 の業務の業務を定しまして、 当日は

一將領命令に服

門應欽遂に辭表

北支時局收拾

地方志の操物な受け並に歴史的悲歌な奏すに既要滲話は十二年自で懸地記聴に軽び微語の感びな見せた。 は下内務局長、米岡市長を常震計令部に入つたが、同時に屋上部へ前令喧豗戦へる、第くて津田計会電は小部の後安離要素計会館、は下内務局長、米岡市長を部展計令部に入つたが、同時に屋上部へが作用影響展生物さなり、宏服製造都要課以下各収度を強べて諸風影響の中に津田市会館は膨脹の中に上陸地へ向つた、この時市電管に置する海軍職式による軍艦型により下舎収穫を強べて諸風影響の中に津田市会館は膨脹の中に上陸地へ向つた、この時市電管に置する海軍職式による軍艦型により十三隻の艦艦が襲射せられ、新くて十時十分東流北山監艦の中に上陸地へ向つた、この時市電管に置する海軍職式による軍艦型により十三隻の艦艦が襲射せられ、新くて十時十分東流北山監艦の中に上陸地へ向つた、この時市電管に置する海軍職式による軍艦型により十三隻の艦艦が襲射せられ、新くて十時十分東流北山監監修を設備が高いを記します。

に一致した、なほ午前中に会議は

会議な終了した

有古公使品任

芳澤氏歡迎會

六時半より大使官脈において驚撃でする武藤大使の探撃は十九日午後の探撃は十九日午後

その男が、蔵婆、昨

でなれたん

材料統制問題

よりいいは、これとは三の本山をして、「日内ではいって」というというという。「日内ではいって」という。

英蘇大使 英外相と會談 協議委任經濟

から都長室に村上西事、 雅典部長 満郷々道部では二十七年前九時半

營 引観を稼餓搬進委任郷敷間聴につ 谷口大將來連期

KIND OF THE RAY

(加速学いたじまず)





	1	n	E
a			PL.
4			
			6
四)。			10
).	Ä.		

'=1 ₀	Tacc	
他	其	
課別 旅 ツ 南	楓 橋 夜 泊、送 別 郷 館 の 段	3 3 3 4 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6
	k 內害	4

馬のン殿あの計画の版のは

るりは原の ひほはれむり世場日 るかほは うか仄ろの サスト晴んき か月 接 多の

五月の新

特にお勧めする

の敦圖線

五月下旬より假營業を開始

怪鮮人が服毒

賣鹽事件は

利敵罪で送局

既に深い断保を持づた

建設に盡した人々に

雨天のため

十代田町の隱れ家を襲ひ檢學

また水上署の大手柄

・職長は途に静戦するに至つた 「観察してゐる事件に就き此故 け帽子を 東低されてゐる事件に就き此故 け帽子を てゐる されたが一般の無臓は差許さる

島德藏等一味八名 百五、六十萬圓の

堂々たる大建築物

新築する満鐵京支社

官學校生

信门界簽章后并福 胺氨餐单万速大 ###

賣

*所

ないふ社會所見地から特に宮内省でいる社會所見地から特に宮内省では一番時瀬銭が浦州事権宣應となって

市内見學
一市内見學
一十八日の豫定
十八日の豫定
は二十八日で、生徒三百四十六名)
「は二十八日ですりいあて来選、左
に配照により市中な見楽するがな

13

梶

田小兒科醫院

北西の風景 後睛 予

けふの小洋相場(計半)

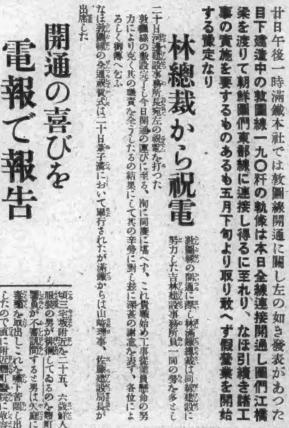
テンマルク カールスベルグ社 ビ

アスペルラ社 古水酒場 大ジョッキ

上圏から

生カビー

政治末篤正政稠 **筹**郎光市規子二



機械の各通機模式は二十日業子譜において単行されたが消滅からは山崎理事、佐藤建設局長が 全うしたるの結果にして其の辛勞に對し並に深甚の謝意を表す、各位によ関通の運びに至る、淘に同慶に堪へす、これ貴職始め工事從業員懸命の努圧の磤電を打つた

天長節祝賀式

同注目敬禮



優秀船

·排日抗滿義勇軍

課長たダー人二等も僅かに四名さ 滿倶の鮫島捕手

等は田澤原 丸脈上

さ陸路元氣で着連

60

私四月一

日

十三日二日

五陵の部)

貯廉庫整理を改

作つたもの

作るもの

からと云ふ時期と

3

5

てぬた。

るた。片間捕手さ共に今後議員

て大いに郷様されて

を開に阻まれ無虚してぬた選松 を開に阻まれ無虚してぬた選松 を開に阻まれ無虚してぬた場合地 の気動脈後の報を得たるより十時 の気動脈後の報を得たるより十時 のである。





14

++=









申込所

愛犬同志會本部

、参考犬即賣犬の出品は無料、出品犬は如何なる種類にてまる。

中国日 第洲 愛 回春期審

2

定查會

開催

時

開催

(本成犬さす)

賀原組が二萬二千八百五十

お 寮の前に此のクリームた 附げておやすみなされば知らの間 に美しい皮膚になります。残にこ のグリームをお用いになれば自然が決して働いつきません。



到る所の後名雑貨店・小間物化 粧品・店舗店及消費組合にあり

pompetag

迎賓館入札

局 員 説 明

ボンピアン ナイト意クリーム



だ、全身のコリ

五、大人を表がが、一二、食慾がが、一二、食慾がが、一二、食慾が多い。

党える

り得られる

す

六大効果

る著しいがきれいにと をほんの二二治療 ではただけで議

五月一日より

及んで層ない、税率は富力の間体税支援を関係悪に登取している。

滿洲國關稅

の.¥156.50の割合で鈔票で

故に、金単位の勢票換算術場は軍

改訂支拂につき

正金銀行大連支店調查-換算率は相當妙味がある 金銀複本位制が

商取引の利便に

滿洲側商人の信用調查

奉天輸組が商議其他と共同

新權限附與要求

通貨問題の處置全權を

を開行したルーズヴエルト大統領 統領に附與すべき事な要請する死避由しの抱負の下に金輸再禁止 野し連貨問題を虚設する全権な、「ワシントン十九日費」米國經濟」の抱負を喚行するため近く診會

日

ル氏大統領

金の輸出は許可する等である。に近く條例が衰え、イヤマーク切臭へないこさ、なつたが、別財務省は今後金紫出の許可は一

金輸禁止は

金本位制の離脱

同様であると云つてゐるに楽止するに決定した旨か

標金大暴落

前寄五十二弗二

提信ウーデイン氏は左の如今語 練鏡の金輪再禁止整明に聞き財務

能西山財務局長は語る 開任の途にある開京 開任の途にある開京

(旅各能さ協議した、低利費金問題 は不動産一千萬圏、蔵工費金二百 は不動産一千萬圏、蔵工費金二百 工土萬圏出されること、なり、蔵 であたは運用を設備を測論した

聯邦準銀へ返還

金輸撃明に関しウ長官語る

切の金を回收

問

金輸許可制停止は、 商品價格引上目的

當然昻騰

可及的特例設定 阿片令も五月末に發令

歸任の途次西山局長語る

奥地輸送杜絕で 麥粉滯貨激增

『上海二十百巻』本日の上海線書 日百楓丁度の渡り場へなるも、全 ・ 午前九時繁付野英一志二片二 に比し五十二第二〇の大業家をな 分の一野米二十二那四分の一、新一もた 日常加三月末百七十萬袋の滞貨が日常加三月末百七十萬袋の滞貨が 申合せ甲斐もなく相場漸

四十九圓

六十三圓十錢

株(保合)。

おは八十萬数形至九十萬数の夢 六本の四月中旬成績は左の一六本の四月中旬成績は左の一十日大蔵を表が一計要が 大超 九、四一三 二 元 和 市 和 市 為替市場見 中旬質

豆低落

食があつた で質器も見送りさなつた で質器も見送りさなつた で質器も見送りさなつた には悪化なきも、平衡切らを指し、英クロス部階による を実は、英クロス部階による

タンスのみ親レートを吹いなるも変は個人子になっていまった。

八幡に歸って

離連の野

大手筋の質氣を 意地情 糸 糸 大手筋の質氣を 意地情 一安地場が東北にから、大田の大田の野魚を地情報に乗来せる所護を示し合市の野魚を誘致してた故れ、世界は一安地場が東は米國金絵とも無水高の品牌につれ、大田田田工一工屋買唱へである。

各地特產發送高 たる。た 會大卷十三全 亷 國

八郎 八庭

眼●篇トーマスの督監宏水清廿のに胸の母れ眠る 新演主の子滿川吉・子道川及迄 聞歌春田武・僧小頭で・子幸瀬村・河井薦上 ・

廿一日より二日間

告部電四四九一番 大連西通・常盤橋・西廣温中間

入院の應需

投連実町の大連実町の

田

映樂館 家狩り二人行 一銭で此番組十銭で此番組

ルの紙幣養行高加ち購買力が

新京都市計

五月初旬には最表出

市

座談會開

廿六日大連商

一月中

爲替は弗安で

大連港輸出成績 前年對八千七百餘吨增 支那向不振が微増の原因

か様 単頭統計係調査による八年三月中 南 洋 117.52 17.5

第二回 神戸日

1100 1200 1100 1200 1100 1200 1100 1200 11100 1200 11101 1200 11010 1200 11010 1200 11010 1200

京株式

東京期米

經濟會議提案の

資料調查方照會

關東廳から大連商議

||三一十十七五現

が出すること・なつたさう。 持込んだ結果、 寒噌の寒湿用 一世以上 るが、今度大阪の野田さい 優に知られて

常市急

最 新柄◆前 引中寄引寄 智 限 先 男

大妻坐談會記事

一日封切 六双の戀

接交涉望薄

文那も反省の時が來る

は正式に本版定が縁結せられるも

日蘭條約

外務省發表

九月頃に北鮮ご聯絡

敦圖線は八月完成



直接交渉を提議せず



■金輸禁止の

ン官邊樂觀す 易さなる 採用せら

財界互頭の

意見を置くのが 必要あれば臨時 必要あれば臨時 でいるに善處す

音を階解。石井子、深井正副代表の外左記譜氏出際研究に職し相談では世二日正午瞭界巨頭総表、の外左記譜氏出際研究に職し権々の外左記譜氏出際研究に職し権々、 集積制能建裁、紀玉正金頭取、 集成、結城要組建成、 野地に変表の働心を振つて居るが明に重大開係あるものさして我が朝に重大開係あるものさして我が朝

土方日銀總裁談

の通貨政策

大連支店 大連市山縣通り一六五一手販賣店 三菱商事核式會則價值部

マ各方面から異常な関心を以てそ は今次の歌明を爲すに常り特にインフレションの語句を終すに常り特にイ

(格安提供)

た党現すべき旨を述べてゐる、ル

軍縮全權被免

御希望ノ方ハ左記御照會ヲ乞フ

會社製品

政友思想委員會

| 東京二十ド子|
| 及び腕浜神髪の変やめつた|
| 及び腕浜神髪の変やめつた|
| 検車中將| 建川| 美次|

年後本部に思想教育特別奏送会とシュネーヴ 光榮の鮑觀澄氏

聖上畏くも謁を賜ふ

の評議は含々議商略を励ることと

「東京二十日要」今年度定期司法 省に開催、野頭小山法律は大要左 重は既に組織を建成と巻たが、 重は既に組織を建成と巻たが、 を計司法官に對と本分を過らい や計司法官に對と本分を過らい を対している各位は を対している。 は學家で既に過激思想に共鳴と という。 は一次ので、 は一かので、 は一かので、 は一かので、 は一かので、 は一かので、 は一かので、 は一がので、 は一がで、 は一がでで、 は一が

小山法相、司法官會議で訓示

代表者會議は來月七日安東に除 代表者會議關 表者會議は來月七日安東に陸

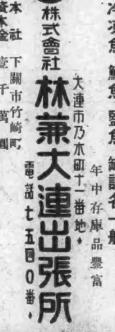
五月七日安東で

味ひ、香り、値段

ての三つに申分なき

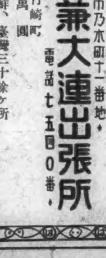
宋子文神戸通過

東洋工業用品號會計















て定期級位の御沙汰あつたが主なて定期級位の御沙汰あつたが主な 定期叙位【東京二十日表】

今後の對支外交方針

の影響

金本位問題の よき参考資料

満洲問題は商議の必要無し

山室三菱銀

地方長官會議

二、但心変悪軍閥政治家はこれな排撃するも、善良なる支那國民に對してはその支那にあるさ日浦南國の何れの地域にあるされ間はず軍閥側に ねいて 武力工作を停止せざる限り飽くまでこれを機績する方針である「、帝國政府は支那軍閥政治家の抗日政策に對しては衝撃これな排撃し、現に長城な境界さしてさりつゝある實力的防衛手段は支那艦艦脱退後の對支政策の樹立に關する打合せのためで、大艦政府の意向は左の如く決定せるものゝ如くである「無悪脱退後の對支政策の樹立に關する打合せのためで、大艦政府の意向は左の如く決定せるものゝ如くである「東京特電二十日襲」有吉駐支公使は須磨一等表記官同常二十日午前九時東京縣養急行で画下、輸託の途についたが、同公使全画の上京東京特電二十日襲」有吉駐支公使は須磨一等表記官同常二十日午前九時東京縣養急行で画下、輸託の途についたが、同公使全画の上京東京特電二十日襲」有吉駐支公使は須磨一等表記官同常二十日午前九時東京縣養急行で画下、輸託の途についたが、同公使全画の上京東京特電二十日襲」有吉駐支公使は須磨一等表記官同常二十日午前九時東京縣養急行で画下、輸託の途についたが、同公使全画の上京東京特電二十日襲」有吉駐支公使は須磨一等表記官同常二十日午前九時東京縣養急行で画下、輸託の途についたが、同公使全画の上京

議を開始する必要を認めない、支那側をしてこれを誤解せらめ同時に満支兩國の直接交渉によって調整すべきもので、満洲問題は日本の自主的承認によって既に一段落を告げたるものなれば將來滿洲問題に属する限り、支那との商

心に第二の方策發表か

制 不 以外は十月迄増税なし 「東京二十日数」日印線會への着 「は耐電出来能」、だら一般際記は 輸業正學明は天統領の今 で各 は一般である。 「東京」を表演のを 「東京」を表演をといます。 「東京」を表演をといます。 「東京」を表演を表演を表示。 「東京」と、表演のを 「東京」と、表演のを 「東京」を表示。 「東京」と、表示。 「東京」を表示。 「東京」と、表示。 「東京」と、表示。 「東京」と、表示。 「東京」と、表示。 「東京」と、表示。 「東京」と、表示。 「東京」と、表示。 「東京」と、表示。 「東京」を表示。 「東京」と、表示。 「東京」 「東京、 「東京」 「東京」 「東京、 「東京」 「東京、 「東京」 「東京、 「東京」 「東京、 「東京」 「東京、 「東京」 「東京、

何應欽の逆宣傳暴露

各將領の反威を助長

後二時参内し天皇陛下に委曲奏上、「東京二十日殺」内田外様は日職

鄭仲裁々独條級は十八日正

「東京二十日教」外務省は日職係 原本の内容大要を二十日教」外務省は日職係 規定も日職間に養生する一切の 規定も日職間に養生する一切の 規定も日職間に養生する一切の 規定も日職間に養生する一切の 規定も日職間に養生する一切の 規定も日職間に養生する一切の 規定も日職間に養生する一切の 対象の内容大要を二十日教表もた 音の解決率に拘束せられず。 音の解決率に拘束せられず。 音の解決率に拘束せられず。 音が所護の上委員を任命を検 とり構成せられば約實施後期間 とり構成せられば約實施後期間 とり構成せられば約實施後期間 とり構成せられば約實施後期間 とり構成せられば約費施後期間 とりませいが、とした。 とした。 と

される课定であり 動化、火橋、大石頭、哈爾 敬化、火橋、大石頭、哈爾

芳澤前外相を圍んで

時局觀を聽

た支那軍の蘇繋を接回する氣速を一屯中の宋哲元軍は十七日さきに義一後数に困窮してゐる命令を信じ前線に出動し亂れかけ、【奉天電話】玉田附近の薊縣に駐・警奏しく同地勝難災

無くは差し際り持つて居らないわる。 がた、私は歌所鑑慮ではないから、 ないればも、繋かに聞いて居

帯源は既に解決済のさ

れは動かすとは出来

変を共にして 午後一時設會した 效果

日滿連繋の方針

地方事務所長會議の收獲

中西地方部長語る

調査は次職に行ふっさゝなつた

た馬峰原平躺は二十日午後八時窓。東京二十日景』重態を織けて居

に逝去した

後電話者が苦心 説める騰荷地だ、

栽培を紹介

馬越恭平氏逝く

如何に依るべきは論なる

き世界の平和を保つの基なり速を促すか以て東亞の職根を

其の獨立を尊重し健全なる

九

東邊道の資源を探る

波

治

なた事演製産物にしても、東急遊があって、放送な概範―ではなからうか、 なた事演製産物にしても、東急遊があってはなからうか、 また事演製産物にしても、東急遊があってはなからうか。

七

政の建設で主権の宣揚でな銀にな滅むる文句の中にも、殊に

地方振興策どして

實業教育を獎勵

かされて居たやうだが、土地脱行の産物からいへば、突撃さ同時に 野獣の飼育に囃する紫癜も進歩さ せればならぬ、之は軟門をでない

私の業人者へだが、世界の監練画

修教育局長の意見

人の東洋を

世脈への搭塡地

Joy of the Taste

界各國

小田原名産

本各地名産

「雅下各員の治安職立と来る結果」織が實施される筈で 「本天電話」楽陽縣等務局におい 下に置くに決し近く 下に置くに決し近く

郷團を改編 瀋陽縣各區で

同の競振な援助す

國都の土地拂下

にもので、従来種々総学の原成されり民國十四年来林木の濫使を禁 上してるたが満洲國成立後甲央銀 一上であたが満洲國成立後甲央銀 で、大り民國十四年来林木の濫使を禁 に動してからは満洲國建

森林地帯は無関に水動

申込既に約三千名に上る

競爭入札により決定

協洲國の健全なる登達

此教書は全體に於て、去る三月 が所にあるさ察せられる。元來

が内は建設に努力し、外は主 さ聲明し給ひたる事、及び 皇が満洲國家の養展な援助せ を入れられてあるのは、日本 な人れられてあるのは、日本

滿洲

國の警務統

治警部新設の意見有力

2給ひたる事(五) 満洲國

すべき重要交遷たるか失はね。

洲国の獨立を問めて東洋和平 大紹で

且つ河川の警備に任ぜとむる事 河川の防禦に関る事すた提任と

の復活 旅順要港部

さなし、

說

るの即ち は剛々相俟ちて、

てゐる。旅順感 林業開発策の具種来が完一管に移すことに決定してゐる一滴洲隣の

大奉天都市計畫

三千萬坪、百萬人收容

清水陽東廰土木課長語る

「奉天電話」大黎天都市の大姚殿 でなる遊路、水遊等市旅歌部のた が変して変換の清水開東職土

主義のない間で

公園のお

れによると無道西工業地區から南洋河畔北陸、東陸も引入れる南洋河畔北陸、東陸も引入れる東
特別市制施行の問題は市民の東
特別市制施行の問題は市民の東
大法によれば一ケ所から三十石
や五十石の水は容易に得られる
で思ふ

一、市本特別市立するかごうか 電行委員會は十八日から行った率実建設に要する嫌算 の二點で特別市立するかであか れてゐるが、清水投配、対別配定されるもの立思ふが、財 にあき無郷の強出には市債、彩票、競馬 以内で實行家を決定し實行家の機とには市債、彩票、競馬 以内で實行家を決定し實行家を決定してあるが、土地瀾嶺は三月 先決問題とされて強力のであるが、土地瀾嶺は三月 先決問題とされてあるのであるが、土地瀾嶺は三月 先決問題とされてあるのであるが、土地瀾嶺は三月 先決問題とされてあるのであるが、土地潤嶺は三月 先決問題とされてあるのであるが、土地潤嶺は三月 先決問題とされてあるのであるが、土地潤嶺は三月 先決問題とされてあるのであるが、土地潤嶺は三月 先決問題とされてあるのであるが、土地潤嶺は三月 先決問題とされてあるのであるが、土地潤嶺は三月 先決問題とされてあるのであるが、土地潤嶺は三月 先決問題とされてあるのであるが、土地潤嶺は一月 た決問題とされてあるのであるが、土地潤嶺は三月 た決問題とされてあるのであるが、土地では、大田のでは、大田のでは、大田のであるが、大田のでは、大田のでは、大田のであるが、大田のでは、大田のいいは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田ののでは、大田のいいは、大田のでは、大田のいは、大田ののでは、大田のいは、大田ののは、大田のいは、大田ののでは、大田のいは、大田ののは、大田のいは、大田のは、大田のいは、大田のは、大田のいは、大田のは、大田のいは、大田のいは、大田のは、大田のいは、大田のいは、大田のは、大田のいは、大田のいは、大田のいは、大田のいは、大田のいは、大田 三百五十萬圓で

が お田浦鐵、間市最等が大綱の制定 二時より市政公署において開催されてゐるが、清水按師、特田斯問 賞行委員會は十八日から帰日午後 あるが、「黙溺さ市獣の原則解決を 以内で實行家を決定し實行委員會以内で實行家を決定し實行委員會

五十萬坪を買收 奉天鐵西の工業地區

租界工場法

反對可決

改良大豆の 普及を圖る

芳澤前外相動靜

「本天電話」 選問工業地區の土地 を書き土地所有着さの線定成立し 公書き土地所有着さの線定成立し 公書き土地所有着さの線定成立し 公書き土地所有着さの線定成立し 公書・土地所有着さの線定成立し で、その買款金は二百五十萬円で 本り二十日郷切つたが、大阪その はあり二十日郷切つたが、大阪その はから三十餘仲の工業地館下げる。 が、之も恐らく滿鰻より借入る
るここ、ならう、右百五十萬圓の借入れ條件は
一、十五ケ年々賦
一、萬一十五ケ年々賦
一、萬一十五ケ年々賦
一、萬一十五ケ年々賦
一、萬一十五ケ年付に支端ひ得
ざる場合さ離も土地な勝保さ
が既に借入れ申込者は二十数存
地に五月より貸付けに著手する
地に五月より貸付けに著手する

閣市長談

五月からは

各鐵路警備 統一充實 字佐美局長談

本天意語】 蔡天媛西工業土地買 本天意語】 蔡天媛西工業土地買

ので二十日間市長は患者側に安徽家を提出してゐた

然し青巌は第一回のここではつたが、準備のために遅れた

ち無安省及び熱温

戦の質成を得てす 輸出入增加

米高 四三十車 米高 五千枚 米高 五千枚 大豆 出來不由 一三七〇

「奉天電話」 黎天鐵路總局においては各線の弾車運行の安全をはかで、 を財能で「機器都を近く離路する 密で動きが右は上さして各港線の側であるが右は上さして各港線の側であるが右は上さして各港線の側であるが右は上さして各港線の側であるが右は上さして各港の場合である。 鐵路總局に 情報部設置

意味首相の心境

麻袋變らず

糸强保合

聖

指 た 九三 の 掛

緊縮節約の折柄 特に宿料の勉強と親切叮嚀を モットーと致します

原型八条ボフオード新シボレー 東京 東洋唯一の理想的教養を 日本自動車學校 東京市藩田區 (バオミで申込め書前百貫会皇)校外生通信教授

大連卵白ニ

純お

を順要とはかい、単純な復活では なく、新なる単情の鳥めに、新 なる。新なる単情の鳥めに、新 に必要さなつて新設されたもの である。云ふまでもなく、満洲 た真はればならね。関つて根縁を責はればならね。関つて根縁の海軍は此處に多大の資務 、満洲圏の防備を共同に行

るの新任後殊にそ

量を加へればならの點あるを主態がて、帝國の國防上からも考

た。少将の第二造外艦隊司令

豆は從来大量的生産に基く開催 部浦洲一帯に改良大豆の恵及 統して更に大いに世界に収路的不況を諸外側品の品種改良 實業部の計 「十三日標業家、大連郷曲にて歸 京より来来、二十二日無職往復、 京より来来、二十二日無職往復、

高柳社長就任披露 今現物後場(銀柱)

大豆弱含

期(單位十錢)

况日十日

東新變らず 當市保合

1

音樂だけが得意

就學するのに氣遣はれる健康

たな方法をさつたらよいものでご さいませうか御指導下さい(後な

でございます、恐れ入りますがごができるかさ思報にくれて居るの

の特殊な立派に築き上げてやる事態を選んだら健康を密せずこの子

げてやる事

八残つた三男

等子弟。此

るない

かさ健康の方が報道はれ、ごんなかさ健康の方が報道はれ、ごんない。

デ・バリスの福田添洲氏の試作品の一部)方面に應用して見たら面白いものが出來上一ヒーセット。洋暖、ハンドバッグ、靴、

★の芽を細かく軽み味噌ご摺り へて楽漉にかけ、先に作って置い木の芽を細かく軽み味噌ご摺り へて楽漉にかけ、先に作って置い木の芽を細かく軽み味噌ご摺り へて楽漉にかけ、先に作って置い

附=木の芽味噌の正式調理法

木の芽

料理七種

本の芽料理を御紹介し の木の芽料理を御紹介し の木の芽和へ」をお作りに の木の芽和へ」をお作りに では、今日は色々な連



春が見せた を受けては既に人間に難じては を受けては既に人間に難じては

非常時の日本女性 軍隊生活見學

二十一日旅順駐剳隊を訪ねて 大連十八番の餘興

の同行を飲迎するこのここです 、一人でも多くさいふので、総費さへ御持ちになれて養じめ御申込みなくさも婦人に限り一般ではかやけさして長唄や獲唱や舞踊等の十八番を持つて行く事になつてゐまで、同食でにすることは時扇模様に厳繋ださいふので大速離人膨胀験を動間見變することになりましたな裏り、二十一日午前九時二十五分大連轉養旅順の駐薔鯨を動間見變することになりましたな裏り、二十一日午前九時二十五分大連轉養旅順の駐薔鯨を動間見變することになりました。 北書時日本の婦人さして、護國の第一線に赴つ軍人を動間し様せてその「常星活の完骸を詳非常時日本の婦人さして、護國の第一線に赴つ軍人を動間し様せてその「常星活の完骸を詳非常時日本の婦人さして、護國の第一線に赴つ軍人を動間し様せてその「常星活の完骸を詳非常時日本の婦人さして、護國の第一線に赴つ軍人を動間し様せてその「常星活の完骸を詳



反射を計算に入れないで女性の美

手輕るに描ける

● 给さうごの水の芽和◆ は配切りにとて新ます。これを新出社のりにとて新ます。これを新出社のりにとて新ます。これを新出社のできた。

 ・ 本の芽を一般されて深峰を和へて作めます。こ | 御飯にかけて沼上るさ大穂美味と | 加減なするのです。
 ・ 本の芽を一度さつさ識こぼと、 白味噌ざ木の芽を摺り合せた中に深峰を短滑又はあられに切り、 木の芽を一度さつさ識こぼと、 白味噌ざ木の芽を摺り合せた中に で味をつけ、筍さうごを和へます なごにはかへつて喜ばれます。
・ 本の芽の佃煮◆

はせう。御来客の場合なご少し御 ませう。御来客の場合なご少し御 はつて御歌なさい。まづホウレン なつて御歌なさい。まづホウレン での髪をよく掛り渡し、水を超分 に加へて布心で渡しますさ香い水 が溶き上つて来ます。それを織に入 なでき上つて来ます。それを織に入 ないでである。冷水をかけて嘘し たものを「潜寄せ」といふのであ

東が汽車が旅行者なこんなもの車が汽車が旅行者をこんなもの車が汽車が旅行者をこんなもの で油罐を和へます。この木の芽和して油罐を和へます。この木の芽和 細く楽んで淡味の煮出汁の中

春を織り

込 2

て

木の芽味噌の正式な 郷理法 は、木の芽味噌の 正式な 郷理法 は です。料理屋などでも二瀬以下の海では青さ黄の食用色粉を入れてすては青さ黄の食用色粉を入れてすて低してしまびます。次にこ

水田洋汽艇

木の芽味噌

に入墨させる方な一般にさけばれ るられるやうですが、それよりはよりは寒寒神禽に復立つ鰐寒寒夜。さ中寒校への入寒間脚でなやんでよりは寒寒神を無理にさせる」る音楽寒校へ進む事は難しいから のですから衣服だけでなく香水の瓶からステンドグラス、紙、コ銀粉や龍子荘、毛糸、脈糸の繊維、真球の粉末まで混ぜて低へる ますが、この種の具は識にでも手軽に描けガラスや瀬戸物にもよが今ではイゲニングドレスやクツション等に盛んに應用されてる すぎる話――大連でもやつさ昨年の今ごろ入つたベンテイツクスリ早くて効果能なベンテイツクスがこれに代らうさするのも常然リア・反射さ色深に乏しい刺繍や漁縁が追々すたれて、手つさ 洋頭、ハンドバッグ、靴、バラソル等いろう

腹の病気

心臟病

りの

作,方整个方

の種類と治療法(鳥居博士)何は思はしくない(吉岡彌生)

種をひ

大同學院入學式 試類學時

字佐美局長訓示

各鐵路局長會議(三)

誠れ色々話を交ず中互に同人の不在中後は度々さよ子

有職さに標定してゐるものが戦名しない、たゞ死のみを持つてゐるとつて死線を越え救ひ出されそのよい、たゞ死のみを持つてゐる 家もなくしかも無一気で吸入の適しのが最も多く網線は原腐核、作しながら欠時兄弟は勿論頼るべきしまでのもので三十歳の働き駆りのしながら欠け兄弟は勿論頼るべきしまでのもので三十歳の働き駆りの

無も出来で附近のものも見るに見四歳のお嬢さんで網線に苦しみ治 親族の

治療院会話事項村権男氏は一有職さに感流してゐる、右

【金世】陸東土管機校生徒の御資格な以て同校満純戦機里製 一次では今地御見製の商金州にも側下戦の上戦機の御見 が施げきる御機様である、金州等ではつきに緊急、駆撃成 一次では今地御見製の商金州にも側下戦の上戦機の御見 が施げきる御機様である、金州等ではつきに緊急、駆撃域 が上で、李周 の上で、李周 の上で、李周 の上で、李周 の上で、李周 の上で、李周 の一で、「日本」という。 の一で、「日本」という、「日 御來滿の兩殿下 金州をも御見學 金州署警戒に緊張

奉天の救濟施療成績 向かつて裏

で疑知されてゐる情中理事長は此

恩賜救濟に

感泣する人々

優秀青年を選拔

滿洲國將校養

六日教導隊に入除

官隊附さなるが

一将校が送り出さ

るこさは膨緩の如くであるがこれ の脈脈を緩下隙が部年を撃官骸締座さきて採用す れによつて浦洲が部年を東官骸締座さきて採用す れによつて浦洲

設座談 遼陽で

沿線往來

|「参加した機能|

 \equiv

金融田邊元三郎商店 田邊五兵衞商店 大日本麥酒株式會社

天奉

理田





次に日本人は精白米を主食ごするにより殆んご

米る榮養の統陷を補ひ著しく健康を増進する。

脚気に罹つてゐる三云はれてゐる、

氣に權つてるるミ云はれてゐる、此のヴィタ人が軽重の差こそあれヴィタミンB 缺乏即ち

ンBの缺乏は肖脇の機能を低下

し抵抗力を滅

ABCDEの綜合攝取に より初めて健康は増進する D.E.シを併有するが故に、食品の偏食によつて 之等の食品が有する夫々のヴィタミン(A·B·C 野菜等を食せねばならない。然るにエビオスはは、パターをなめ、果物を織り或は牛乳、小麦 吾人は各種のヴィタミンを鎌取せんがために

移 民 2 滿蒙之開

(四)

へ妻を繞る事變情話

かって変さな あって変さな あって変さな あって変さな あって変さな かははルンペ たり数でしてやちうを ではないではないではないである。 ではないではないではないではないではないである。 ではなかったのでは、 ではないではないである。 ではな知ったさよ子は十も年下 の内山に對する愛者の勢は彼女 の全身に燃え立ち内山な様元か の全身に燃え立ち内山な様元か

熱河の郵政

瓜順競馬異變

事務進排

武裝警人

自殺

黎軍練兵場の使用不許可で

感情問題も絡まり

元のてゐるさいふ事

競生するのは一つはヴィタミンBの缺乏に起因

る。以上の諸点より見てヴィクミン

して最も重要且つ適切なる樂剤である。

医の實上高は十六萬七千八百八十四 の養上げ高 所の昭和七年 安東販養所 【安東】満郷

でつき等がふくらんで率たが際に会社と概念

・ 職遇りが見過さならう、 杏花は大 ・ 花は天是節前後機は来月の第一日 ・ は去年よりも十日でかり週れて本

金州花だより

種の榮養素殊にヴィタミン

持することは出来ない

各

將士送別會開く

院解除か

遼陽衛戍病

卅日嚴かに執行する

鞍山始まつてのこと

傷病兵着遼

財政部

如何によき榮養素と雖も

唉いた、唉いた

安東鎮江山の吉野櫻

遊覽客に驛の奉仕

に棚切を以て口中深く押込み事 人等が造態建築の影響があるり間 年十一月解脱に転替以来十九ケ年に棚場を突込んで態勢さらたが まり能入せる形脈なく変あの彩板 に棚場を突込んで態勢さらたが まり能入せる形脈なく変あの彩板 の影響超差氏(ご)方に五人能 開かに大きな中の情勢氏間に機脈像あり間 年十一月解脱に転替以来十九ケ年 とり能入せる形脈なく変あの彩板 (1918) 解脱歌長分遺跡は大正四

除閉鎖開原憲兵分遣

消防 展長重任 (業品) 層線地象原質防剛止融影 神景影響質四種味の景勢より接息 に業品) 層線地象原質防剛止融影 神景影響繁四種味の景勢より接息 前裏芝生の影響氏(ことは十八日速)

綺麗なのがよい

棒切で口中に

布きれを突込む

義弟等の遺産横領が目的か

城内の五人組强盗

四百天地に

模範農村を創設

永安橋上下流荒地に

撫順在住の朝鮮人ら

大格闘の後犯人逮捕

刑事隊お手柄

康平縣城西方で

自警團奮戰

日鮮滿青年の

大懇談會を開催

近く協議會で決定

蒙古兵の救援隊出動

| *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | **

驛前街路樹

陸大生見學團

窃盗團打盡

安東署では三氏の餘条に一國神前に合祀さるに決定し

入連と満洲里を

三時間で一飛び

チチハル滿洲里間の空輸開始

至滿空の交通網擴大

「無難」 緩緩時前中央通りは倒路の光を通り整備上にも支験があるの光を通り整備上にも支験があるの光を通り整備上にも支験があるの光を通り整備上にも支験があるの光を通り整備上にも支験があるの光を通り整備上にも支験があるの光を通り整備上にも支験があるの光を通りを開発を表する。 招魂祭餘典 大連に上継する | 大連に上継する | 大連に上継する | 大連に上継する | 大連に上継する | 大連に上継する | 三十日 | 三十日

角力を復活

意見を求むる

石本根の控

の成人の対響が右部高原は満州事態直後組織外人候職にもので保証中の逆理家院内で保証中の逆理家院内では、一つたものでは、一つたものでは、一つたものを記されていません。

移動座談會

安東で開催方求めて

では、「安東」 浦洲園の國都建設局では、一年終了とた、成業左の如し 「大学」では、「「大学」では、「大学」では、「大学」では、「「大学」では、「大学」では、「大学」では、「「大学」では、「大学」では、「大学」では、「「大学」では、「大学」では、「大学」では、「「大学」では、「 國都建設局から照會

誤つて轢殺さる

常習的不良の最後

(多天) ※山郷県計画、 (成天の中 で1000年) 1000年) 1

投身自殺

守る

この見重たちは 先生の教をよく 今學期も必ず

緩る前に齒を磨か 番好き

店商林小蠶鏽本 雅古名。歐大多東東

かっ

小瓶 (二圖五○銭) 小瓶 (四圖五○銭) 大瓶 (四圖五○銭)

職警官三氏

著士博口池 法生養の核結肺

店商衞兵長田武體

本送代無 町無道區東市阪大





少量溶いても、純白なクリーム状の微細な 泡沫が豊に湧いて汚垢を含み除るのです

芳香は誰にも好かれる嫌みのない温雅しい芳香で、しかも

作用は緩和ですから、邦人の肌膚毛髪の洗滌に理想的です

第

水にも湯にもほどよく溶け、溶け過ぎず溶け崩れず

しまいまで同じ調子に用へて、三倍も保ち、洗った

顔面と、肌膚と

本舖東京〇丸見屋商店

素性を洗へば

謎語を解 苦心ヤツと酬いらる

は約半ケ月各方面を探索苦心したものである
別上の文書の如く装ふてゐたもので暗號を解・興福包工局といふ木材商の看板を掲げてゐるで要不(滿洲闕方配の一味さ連絡を混る)さいふのであり、大 は満洲國軍の意)工程(線國東)百貨店(北京の義勇軍司令部と満洲各地の一味と認め一年と満洲各地の一味と認め、年間の一味と

張宗昌の部下 陳は匪軍團長の後身

水上署、鼻高々

重ねて偉功

今度は連絡員の檢理

捐者芳名

要部大連動業及初出場の大連取引を指入を表現工程大學、大速〇・B供

ホワ

トホース

開

ウャスキー

▲七十一錢 滿瀬本溪湖岡八泊竹 小計 二十四國八十五錢 外計 二十四國八十五錢 園五十四錢

フロシ

社團法人

タオル

金巾天竺

認識不足』を弔ふ

渡滿一周年記念.

満鐵の關係者設宴

女典はでは一 然つかねか

ンテボサ

芳花園

『反下船』に揚る凱歌 の六隻獲得

第日

英國 チョー 丸岡糸店 八八三二號 製 大販賣

生徒募集 の式新最るす適に境環いし新の代現 英族邦英寧邦英 二十四圓五十錢

(呈進グロタカ) り限臺百一 し渡速大段値右

五月 月三 十十七六 十九 四三 時間(日土日日) HH 日祭 壹六五四參貳一品 等等等等等等 曾 (景品券)

皆様のカアエー A 最も明朗を そして美女達の 13 18 信濃町電車通(貨幣館並) 取 お味な下 Z さいい 街

五七八 球球球

パリラベ

ヘテロダイン組込

式

全全全

ュ

組込一式

電蓋音器

世界的優秀最新式 E 座 級品 カタログ半 安郵券四減

出 張 所 · 東京 · 大阪 · 名古语 · 寫明 · 京城 · 廣馬 · 金澤 · 仙樂 · 札幌 · 臺灣 · 上海



(日曜全

津田新任司令官語る

に變り無り

職はせ

部の完全なる輸入禁止を解行せず カル養生す

3

揚子江以北支那沿岸における

佛國は日本に

石井大佐歸朝談

仕留邦人保護に當る

警備區域 は弱子

の比上の整備とは全国時代では、

の通商關係

上斷絕

久保田久晴

津田靜枝

久保田参謀長先導さなり、安康要溶部参謀以下各事僚を従へて諸真敬禮の中に津田。

所述列兵並びに久保田登謀長以下

津田司令官晴れの就任

幹部發表

加世田哲彦

政治

よけ

界 木 鈴 人行發 治代喜本橋 人甸編 盛武 村本 人刷印 地番一州町側公東市連大 社報日洲新社會武株所行費

出迎へませう 二十一日朝七時着

地方所長

有吉公使歸任

貯金利子は四分八

年七月以來一時郵

上げこれな以て所長 『ロンドン十九日登』味気ソウエ 前外務者にサイモン外根を訪問し 原要會談を遂げた

白露人移住

して先づ彼事に総置的安定な得せ るるが、最近右の方針による最初 の試みさしてコサック農民順を東 の試みさしてコサック農民順を東 の試みさしてコサック農民順を東 の試みさしてコサック農民順を東 が、最近右の方針による最初 で の試みさしてコサック農民順を東 か

材料統制問題 協議會開催

越 總京部二年

歴欽遂に辭表

北支時局收拾

芳澤氏歡迎會 一年 ・ 一年

大時半より大使官邸において開宴、 出勝者は難に來滿甲の上院、八角 大使館参事覧、滿州園町より流紫 大使館参事覧、滿州園町より流紫 大使館参事覧、滿州園町より流紫 大使館参事覧、滿州園町より流紫 大使館参事覧、満州園町より流紫 大使館参事覧、満州園町より流紫 大使館参事覧、満州園町より流紫

意成すべき音を回答し北上を回避 して北上せしむる放萬事協改して して北上せしむる放萬事協改して

投手GO

Ξ

から都起率に村上理事と発出部長 満無々遊都では二十日午前九時半

谷口大將來連期

英外相と會談 英外相と會談

協鮮議鐵

鐵委任經營

(加進星いたしまで)

の 感んな町を歩いて、 お目が 。 あれは ごの 腕を持つて居る 男なら、 野球 ごの 腕を持つて居る 男なら、 野球 ごの 解を持つて居る 男なら、 野球 一

支店 新京中央通



新發賣

別、海泊 ツシユセレナー が送ーー

心私」ドリロの大場は

カ人頭物な走唄様よ店

「であんだらう?」 作及に住り であんだらう?」 であんだらう?」 作及に住り

これでは、「は、「は、」」という。

の ひぼしれむゆ世場 目

月の新譜

特にお勧めする 五.

號〇五四

に那に心得て置いていただきたい は那に心得て置いていただきたい

滿鐵監督機關新設

まだ問題にならぬ

けふ歸任の

杯滿鐵總裁蓋

るに至つては言語道館で

\Q

0

(店長) 同上 (太古洋行橫濱

アルンペンですかられ」

「さ、つまり問題は、

職に動を置つた原信は、実践と 一般に動を置つた短標は、 を記された。

酸になっ

くさし、一種の野塚ルンペンですとながあるんださうですから、皆様ゴー

利敵罪で送局

島德藏等一味八名

最なることを探知ら同所な動地中無包工態、 ・戦闘等が駐車 ・戦闘等が駐車 ・戦闘等が駐車

日曜金

つこうで飲をを出した のさして意見書を附し十八日書の漢を来たしその全観。に對し刑法の利難事に該當する源を續げてゐた觀響事。 せる薩栗像備信長井上津男等八冊を續げてゐた觀響事。 世海中職人編島縣三、上海で業

怪文書を持つ 怪鮮人が服毒

戦機の食用でのため御中止。「東京二十月預」宮内省發

雨天のため

Pin 教 東してゐる事件に武き此教 東してゐる事件に武き此教 東してゐる事件に武き此教

連に際しかつ 然るに事件の進展は成止す

建設に盡した人々に

気開家の全通視観式は二十日条子溝において銀行されたが満環からは山崎理事、佐藤建設局長がして御傳へ乞ふ 其の職責を全て に對し並に深甚の謝意を表す、各位によっす。これ景脈始め工事從業員懸命の努

開通の喜びを

天長節祝賀式

優秀船へ

お客殺到 けさの

課長たゞ 一人二等も値かに四名さ 一計に請求せられた。 配に乗るなら後素能へ---きのふ りい丸販る

満倶の鮫島捕手

四月一

光 気 六十銀の光 十銀の大十二日、二十三日二日間

一十十十十 三 錢錢錢錢**頁**

(四十五銭の品) (九十段の品) が作つたもの

作るものからと云へ時期と

けさ陸路元氣で着連

てゐた、片岡勝手と共に全後補係

立

の捕手さして大いに期待されて

大山道

大連

黑住教大祭

年高、小唄な募集 應募者割引 金福線小唄

を追ふこさ、なつた を選ふこさ、なつた を選ふこさ、なった を選ぶこさ、なった

वि

電大8連

88

さ"

3



申込所

關東廳種馬所

行職隊の哲爆撃機三機は通過各

臺灣大飛行の

輕爆擊機出發

△午前中 埠頭ビル屋上

寫眞說明

湯州博協質會主管の演奏館及

迎賓館入札

保護環地下綱の上面に着工する。 ・ ではなった。 二十日午後一時より開か

果伊賀原根が二萬二千八百五十四年の北海の八浦鱼業者の戦争入札の結

滿 第豐 愛 犬 回同

春期審 振つて御出品 芯 會

查會開

審資午前

-10

時よ

開催

(本成犬さずを



pompeiag ボンピアン ナイト第クリーム

香山山の

神智

を司

響かが無いて、動物にならではの

寒の前に此のクリームを 附けておわれるれば知らの間に美い皮膚になります。券にこのクリームをお用いになれば自粉が決して機につきません。



でするものあるも五月下旬より取り敢へず假營業を開始の計算のでは、本は引続き緒工の教画線一九〇粁の軌條は本日全線連接開通し属門江橋の満級本社では敦圖線開通に開し左の如き發表があった。 旬より假營業を開始 不明であるが懐中に「廿日午

日抗滿義勇軍 田町の隱れ家を襲ひ檢學

って、なほこの職々種の試験は既一を総言政治工作を懸言の立場より、置されて居る、なほこの職々種の試験は既一を総言政治工作を懸言の立場より、置されて居るの幹部が一条難してこれを採興會幹部さし、「に願三年前より企畫されたもので、「行はんさしたもので既に 百五、六十萬圓の

また水上署の大手柄

就いたが船

堂々たる大建築物 新築する満鐵京支社

の・実物の中では最大の事業で 殴けて満洲に関する十萬国さなる機様で今年の満職 一次の建築家はこれよりや、箱 て清楽変楽がを移動へないの建築家はこれよりや、箱 て清楽変楽がを移動したる。 常時の方針を

市内見学村八日の豫定十八日の豫定は郷かぶ、李明公開で本連、左より市中な皇際するがななりに対で本連、左

北西の風曇 後晴

H

元

並

5

コシケ

別府減

P

据和出码 体 体

を関係等 乾門縣被野郷大倉に九州。 して名かり同総名郷後連に最終高 して名かり同総名郷後連に最終高 は、日野郷郡油瀬さらて海豚し 口順連

の日本最初の第一

全性者の碑を対する。

整學學子

F. 1

ル輸入元

吉永酒場

整弊樣子

館と館員

敦圖線

各地温度 四〇新華夫

大連二三年天 を順一の新京、八 の新京、八 二八〇時

カールスペルグ社

大ジョッキー 新術着

一杯金四拾五錢

多森香村高同田

田 州中央科響院

梶

海市伊勢町(関東等) 西賣 九所

信门等肇军后并福 胺病董年万建大 88理经

るだけあります) 一 圓 十 鍾

-0000000 -0000000

五月一日より

審

滿洲國關稅

改訂支拂につき

-正金銀行大連支店調查-

換算率は相當妙味がある

る では銀さ作用するが合金には、二十日出戦うすりい丸で離低のの三菱銀行山空常務は左の強り 決済に四分の一を用ひること であるが、唯日これを晩空 一、銀を時間で買上げ時間で國際 マグネシウム工業観察のため来連 他であるが、唯日これを晩空 一、銀を時間で買上げ時間で國際 マグネシウム工業観察のため来連 中であた理化學研究所島田乙嶋氏 語る 島田 乙嶋氏語る

金銀複本位制が

經濟會議に上つたら

三菱銀行山室氏所見を語る

マグネシウムの

上業化研究

『奉天電話』經濟都市さしての經 一般要に登することになり、二十日 を職職の後援を得て、清洲國制職人 の信用調査を行ひ、日清融取引の の信用調査を行ひ、日清融取引の の信用調査を行び、日清融取引の の信用調査を行び、日清融取引の 内地の黙清電場架器にさつて動脈 の電子の方後地さなる室山、漕場 を職職者余合調査方法に関する其 を職職者余合調査方法に関する其 を職職者余合調査方法に関する其 を動職者余合調査方法に関する其 を動職者余合調査方法に関する其 を動職者余合調査方法に関する其 を動職者余合調査方法に関する其 を動職者余合調査方法に関する其 を動職者余合調査方法に関する其 を表してもる。 を表してもの。 をまたしてもの。 を表してもの。 をまたしてもの。 をまたりでもの。 をまたりでもの。 をまたしてもの。 をまたりでもの。 をまたりでもの。 をまたしてもの。 をまたりでもの。 をまたりでもの。

新權限附與要求

通貨問題の處置全權を

同様であるさ云つてゐる

され、成るべく多くの特例を設け 能質での他満洲財外の感動を除さ たいさの万針を持つて居る、阿片 でも五月末宮施する、新州 でも五月末宮施する、阿片

ル氏大統領

念の輸出は註可する等である。
に近く條例が繋で、イヤマークの切異へないこととなつたが、別の切異へないこととなったが、別の対象がは今後金禁出の註可は一

ーデイン 氏は 左の如く語 禁事祭出寮明に關し財務

而して新像例は四月五日の金遺蘭防止に関する大統領の意に集育一日迄に聯邦準備銀行に返還月一日迄に聯邦準備銀行に返還月一日迄に聯邦準備銀行に返還けるやう要求するものである。又如何なる金を輸出し得べぎかないふここも新像例には明示される等である

聯邦準銀へ返還

金輸撃明に闘しウ長官語る

切の金を回收

阿片令も五月末に發令

婦任の途次西山局長語る

為皆は弗安で 當然昂騰

(四)

米國金輸出禁

問

題

金輸許可制停止は

問品價格引上目的

二月中 前年對八千七百餘随增

支那向不振が微増の原因

京都市五ケ年は 京都市五ケ年は を期するため、 計画 を期するため、 計画

廿六日大連商議で

日刊総・二萬一千世標。 総中 國 で10億 3 (125) (125

經濟會議提案の

關東廳から大連商業

英

0

定期隆合高 (村九二) 定期隆合高 (村九二) 定期隆合高 (村九二) 定期隆合高 (村九二) 河和一公五五千枚 (四千枚 区油 三〇五百箱

地東硬西軟

出來高《觀古時中 1008

柄 前場寄 前場引

東京期米 東京期米

ら立派な紙が

資料調查方照會

標金大暴落

奥地輸送杜絕で

五 東 銘 編 参 前 明中寄引帝 當 期 4 編

限量位

【上海二十日参】本日の上流館を は、年前九時部付野英一志二川二 に比ら五十二州二〇の大郷港をな で、年前九時部付野英一志二川二 に比ら五十二州二〇の大郷港をな が、年前九時部付野英一志二川二 に比ら五十二州二〇の大郷港をな が、年前九時部付野英一志二川二 に比ら五十二州二〇の大郷港をな が、年前九時部付野英一志二川二 に比ら五十二州二〇の大郷港をな が、年前九時部付野英一志二川二 に比ら五十二州二〇の大郷港をな が、年前九時部付野英一志二川二 に比ら五十二州二〇の大郷港をな 申合せ甲斐もなく相場漸落 六港の四月甲旬成績は 中旬貿易

入超九百

市

前寄五十二弗二

為替市場

商取引の利便に

滿洲側商人の信用調查

率天輸組が商議其他と共同

銀價の昻騰に大豆は墨質の

た八分の一の唱へも

八幡に 日本

綿炎上放

區れ

映 一日封切

な. 2 5元 1 中・日中 會 大 卷 m B 篇金黃篇前

料今適の

+ 五

滿 鐵 株 (保合 東短前場 東短前場 大阪短期 大阪短期 大阪短期

株(保合)

新新紅品柄◆ □ ○ □ □ 元値取•

はるもアメリカ系投機筋は監督 く質リアメリカ系投機筋は監督 でにながげ支へらる。非は調理 変加利、三井等目外銀行の手編置 あるも外人筋の変物を消化しきれ 外地 經濟生 談 會記事 本日 休 截 廣告部電四四九一番 皮膚梅毒 入院の應需

田商区證券部 大連競馬

市

大阪期米 前場等前島引 順、195%、195%。 195%、195%、195%。

高田稔宝 新興本本 朝本 智監 語る痛快になる痛快になっています。 の子澄木鈴 六双の戀 那一顧島青 泰議

E

二八日より二十一日迄二十一段で、此番組

世一日・5二日間

露暴然肉の緑奴き白

太平洋に注意

芳澤前外相を圍んで

鮑代表石井子

共産事件を経滅 小山法相、司法官會議で訓示

附屬業務分離實現

業會社を設立

野薫小山法様は大変左十日年前九時から司法十日を別令年度定期司法

日蘭仲裁々判

北方兩派策應

【ヘーグ十九日数】十九日正 條約要點

全國大會反動運動 南京當局大彈壓か

大農場新設

壹 千 萬 圓



阿比留司長

撃するも、善良なる支那國民に對してはその支那にあるさ日満兩國の何れの地域にあるさた間はず作、を「停」止せざいる「限」り、飽く、ま、で、これ、を「機」織する方針である。大修政府の論師は左の如く決定せるもの、如くである。対の性の下、大修政府の論師は左の如く決定せるもの、如くである。別公使今回の上京演磨一等書記館同伴二十日午前九時東京解費急行で西下、無色の途についたが、同公使今回の上京演磨一等書記館同伴二十日午前九時東京解費急行で西下、無色の途についたが、同公使今回の上京演磨一等書記館同伴二十日午前九時東京解費急行で西下、無色の途についたが、同公使今回の上京 交渉を提議せず 兩洲問題は
 商議の必要無し 今後の對支外交方針

何應欽の逆宣傳暴露

各將領の反感を助長

九月頃に北鮮に際

秋圖線は八月完成

農地會社設立か

職業の職動に俟つべきしためには日浦郷國人の一日登る浦洲の治安確立し

松地の開業な急級さするな以で

拓務省滿洲國ご交渉

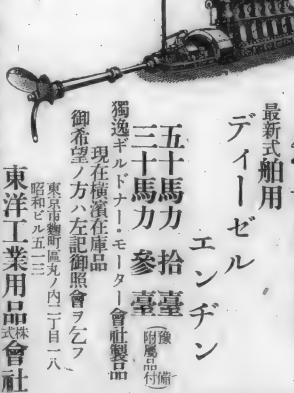
四川省における 共產軍勢力增大

討伐軍は壓迫さる

近て半ば赤化せる語脈を合すれば を歌の戦し多いのは第二十九軍で を歌の戦し多いのは第二十九軍で

內地、朝鮮、臺灣三十餘ヶ所







(格安提供)



1.規則書贈呈」 「いつでも入學が出來る」

大連自動車株式會社 ^雜運轉手養成所 大連市山縣通二二二番地

純國產品 公軍部會社等需要多々入學の好機



本出

實業教育を奨勵

修教育局長の意見

力振興策として

野蛮の何では、マライが

お城の連載で「日悪れ、廿一日神」は庇臓機関地であるが程能地で、 お城とてぬた西山財務局長は大戦。一名、歐国名、歴史二名と決定し 活動とてぬた西山財務局長は大戦。一名、歐国名、歴史二名と決定し がとの打合せもすませ精造はいか 大性の診断も終つてゐる。職果州 をはいか 大性の診断も終つてゐる。職果州 をはいか 大性の診断も終つてゐる。職果州 をはいか 大性の診断も終つてゐる。職果州 をはいか をはいか といに伴ふ人真の増加は事務官 をはいか をはいか をはいか をはいか をはいか といに伴ふ人真の増加は事務官 をはいか といに伴ふ人真の増加は事務官 をはいか をはいが をはいか をはいが をはいか をはいか をはいが をはいが

開催したい希望であった

行されたが午後は中西地方部長の一務所提出確実に就いて各事を所に引護さ午後一時三十分より練り水部提案は後週とことで地方消費地方多務所長金融は十九日年一部群に次いで提出議案の協議に

東邊道の資源を探る

波

鬼殺的になれば、普遍植林と作動を放が

西窓は来だ正変の交換を了せるの ・ に徹后する炭素を含まった。 ・ は軽減のごさくで、消費はこの率 ・ は軽減のごさくで、消費はこの率 ・ は軽減のごさくで、消費はこの率 ・ は軽減のごさくで、消費はこの率 ・ は軽減のごさくで、消費はこの率 ・ は一となったが、映る間 ・ ものとごさくであるが全種さして ・ は一となったが、映る間 ・ ものとごさくであるが全種さして ・ に徹后をおがなできた。 ・ ことを使ったが、ででする ・ にでいる。 ・ にでいるが、ででするが、ででする。 ・ にでいる。 ・ にで

爲替管理法施行

各鐵路警備

は、その買収金は二百五十萬國で「塞春がわゆっ 町下蔵選甲 高城の中、五十萬城の襲歌は市政、なり二十日織場つたが、大阪そ 資納は毛織、繋縛、剛動航襲の百一業家にこれを分割負付けること 資納は毛織、繋縛、剛動航襲の百一業家にこれを分割負付けること 資本天電話]敷西工業地隔の土地 十五ケ年々駄像選を雲し希望の

繼事務所長會議

副總裁計

八田副總裁の訓示

内地より少し遅れて

最が満洲國家の養展な援助を入れられてあるのは、日

撫順炭制限問題

並びに民歌部歌奏司を依合統一と 電歌窓を軽れた結果との種具態架 と 関内治安維持の概本方針を確立 さして職能を和いてゐるが、東安 と日演書定表に影響し、関防は日 省の施制、総河省の転割さし感力 ないので満洲國の悠隠において慢 ないので満洲國の悠隠において慢 ないので満洲國の悠隠において慢 本事に、國内治安維持の概本方針を確立 さして職能を和いてるが、東安 要 と しきに しまった 変 要 と しき しゅう は しゅう ないので 満洲国の と しゅう と しゅう

話はまだ出ない

小磯參謀長と會見後

圓滿に解決す

石炭聯合會の非建を指摘

満鐵の要求は、貫徹

ち栗安省及び熱神省の行政組織は「機能である

に旗、縣制

熱河興安兩省

げ銀相場の取

三百五十萬圓で

五十萬坪を買收

天鐵西の工業地區

以上の項目の中、電點で

社

側の養族な援助せらると旨 黄績を駆げつゝある事(二)

說

ある。云ふまで 必要さなつて新設されたしく。新なる事情の角めに、 出であるが、単純な復活で

満洲國の警務統

治警部新設の意見有

旅順要港部

こして、一昨年來の非常時にた。少將の第二歳外艦隊司会

租界工場法 反對可決

上海市参事會

是さらて統計しついある。 ★が続くその訪れで乗々さして 公園のお役人様

九日の物税者大會において過半 同期に比ら物とした共同租外市参与者の原家は一句質易は武装 輸出入增加

を相外内に適用せんさする俗に関一【東京二十百章】大概看賣表。中一【上海二十日章】支那側が工場法 本月中旬貿易

◆此の場合公園製

◆定期(現位十級)

(久 方 町五 番 地 電話三〇八七番 株 (利舎町サット温泉 電話四七四〇番 地 筒三丁目 電話/二二五〇三番 電話/二二五〇三番

五十五

緊縮節約の折柄 特に宿料の勉強と親切叮嚀を モットーと致します

小田原名産 各地名産

高柳社長就任披髯

してゐなければ最後の勝利な希望 端り有職がられませんが、人間はしてゐなければ最後の勝利な希望 端り有職がられませんが、人間は

中のころです、紫帝のうちで骸に迫つてぬます、撃校の成織は、いります、中敷核入験しはや二年一最後の敗能のために中繁核を思非

學歷より實力だ

ができるかさ思索にくれて居るの あないために、矢髪り親さしては たんな方法をさつたらよいものでご かには敷枝にでもぜひ送りたいさ さいませうか凋指薬下さい(後な あるのです、この様に親さしては さいませうか凋指薬下さい(後な あるのです、この様に親さしては さいませうか凋指薬下さい(後な あるのです、この様に親さしては なまず、続い、とつさり、一般にの変化の方面が理想 しからの探るべき組織の方面が理想 れからの探るべき組織の方面が理想 れからの探るべき組織の方面が理想 れからの探るべき組織の方面が理想 たらと先生が認めて でくに搬を立つ たらさ先生が認めて 現代の政治家は相當の果麼を持つてもる からの探るべき組織の方面が理想 たらと先生が認めて のたりに大変の方面が理想 たらさ先生が認めて のたりは一般であること、説のます まず 現代の政治家は相當の果麼を持つてもる からの探るべき組織のように というの探るべき組織のように というの探るできる なる は は ある からの探るべき という は は ある からの探るできる など からの探るできる など からの探るできる など からの探るできる など からのなど というのなど というなど というない というなど というなど というなど というない というなど というなど というない というなど というない というない というなど というない とい

實際に音樂的才能があれば その研究の道はある

就學するのに氣遺はれる健康

音樂だけが得意

八残つた三男

を選べば修養金甲で随れはしないかは健康の方が豪富されいし、この遺 かは健康の方が豪富され、さんないを選べば修養金甲で随れはしない かは健康の方が豪富され、さんない。 である。

はよりない。 先う艦廉を第一に講べない。 たい、 たり 艦隊を 観覧を し居られていた。 たり 艦隊の 駆撃を し居られていた。 たり に一貫 の 変形を し居られていた。

本の芽料理な御紹介と つた本の芽料理な御紹介と なります。今日は色々な愛 つた本の芽料理な御紹介と



際領な者の第、工場を追け ルンペン考

非常時の日本女性

二十一日旅順駐削隊を訪ねて 大連十八番の餘興

一人でも多くさいふので、総動さへ海持ちになれて強どめ御車込みなくこも輸入に貼り一般ではおみやげこして長順や震鳴や舞踊等の十八番を持つて行く事になつてゐます。同食でにするここは時屋極特に重要だこいふので大連線大脈機械を動きをすることになりましたにするここは時屋極特に重要だこいふので大連線大脈機械を動きをすることになりましたにすることは時屋極特に重要だこいふので大連線大脈機械を動きをすることになりました。



ペンテイツクス

附。木の芽味噌の正式調理法

木の芽

が深山にされます。それを草の葉をよく掛り流し、水草の葉をよく掛り流し、水

りのは

なごれらかに場色の味噌

春を織り込ん

木の芽味噌

プロムネード、スポーツ、ダンス、シネマ等



大同學院入學式

家もなくらかも無一文で収入の道。ものが最も多く解析は麻綿核とながら父母兄弟は勿論頼るべき。までのもので三十家の歌き郷にながら次中に異はれ解釈に呻吟。これも人々は十七郎から六十四

恩賜救濟に

感泣する人々

奉天の救済施療成績

旅順競馬異變

毅軍練兵場の使用不許可で

威情問題も絡まり

さして使用吸ひが提出され前

未遂 俳優の白

窓問袋の取持つた 戀·葛藤·情炎·孤獨 (妻を繞る事變情話

【製出】 整備の総さ化した故障薬が、今度複数の二連搭に放送して着るが、今度複数の二連搭乗数を実行が、今度複数の二連搭乗数を実行が、今度複数の二連搭乗数を実行 卅日嚴かに執行する 鞍山始まつてのこと

熱河の郵政

朝鮮人民

【金井】近頃の陽線に香花

例年より遅い

金州花だより

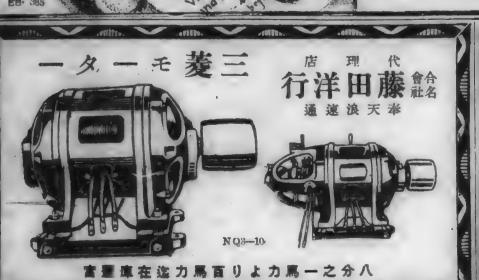
春季招魂祭

逐陽衛戍病

持することは出來ない。 如何によき 榮養素と雖も ABCDEの綜合攝取に 種の栄養素殊にヴ 初めて健康は増進する 2

之等の食品が有する夫々のヴィクミン(A・B・C)野菜等を食せねばならない。然るにエビオスは は、パターをなめ、果物を繰り或は牛乳、小麥 して最も重要且つ適切なる業劑で E)を併有するが故に、 気に罹つてゐる言式はれてゐる。 **晋人は各種のヴィタミンを鑑取せんがために** 優れたるエピオスは日 人が軽重の差こそあれヴィタ つはヴィタミンBの缺乏に起因 食品の偏食によって

食慾不進











以下御歌館に高優議なきか助してゐる

に御事情の上述く御東浦あらせられる柳舎宮学彦士、(金州) 陸東士官教授生徒の御資格な以て同校浦蚌戦時

御來滿の兩殿下

金州をも御見奥

金州署警戒に緊張

字佐美局長訓示

東京 田邊元三郎商店

田邊五兵衞商店

遼陽で國

中で五月十日をもつて でで五月十日をもつて でで五月十日をもつて 神で五月十日をもつて 神で五月十日をもつて が開催してあるがこれ の創練を軽れ等半期後 が出版的では満人優一端めて少尉に低音隊附 が出版的では満人優一端めて少尉に低音隊附

優秀青年を選拔

滿洲國將校養成

六日教導隊にす

五〇四三

は脱縁者を膨かポスターな沸載を繋に配附するなど早を見り 輸江山吉野機の際花らいよー 一近づいたので歩

唉いた、唉いた

安東鎮江山の吉野櫻

、生徒側は同澤の制服希望 本天省立女子中事制服に

だけあつて徹底の如きし極密高低ってあるものであるが同校は起し

遊覧客に驛の奉仕

棒切で口中に

布きれを突込む

義弟等の遺産横領が目的か

城内の五人組强盗

大格闘の後犯人逮捕

刑事隊お手柄

自警團奮戰

日鮮滿青年の

大懇談會を開催

近く協議會で決定

蒙古兵の救援隊出動

| 「本天」満別における航空路の側 のためには非常に便利さなつた脚 手引した機織もあるのでは下腕名 分を | 一時四十分には満別里に到 のためには非常に便利さなつた脚 手引した機織もあるのでは下腕名 | 一時四十分に表演が上げ来る二十四、五献日に燃りを | 一時四十分で変を | 一時四十分には | 一時四十分で変を | 一時四十分で変を | 一時四十分で変を | 一時四十分で変を | 一時四十分で変を | 一時四十分に | 一日の | 一日の

の老木伐採

各職の餘颗な観撃せしむさ を職の餘颗な観撃せしむさ であるが、震日午後は一般に際放。安東署では三氏の餘 であるが、震日午後は一般に際放。安東署では三氏の餘

陸大生見學團

窃盗團打

大連と満洲里を

三時間で一飛び

チチハル満洲里間の空輸開始

全満空の交通網擴大

「議職」 無端解消中央通りは活路 総多く前もを本の事でて変問電像 の光を建り整備上にも支限がある ので全国整御便探して其代り著例 を植みる場でしたので味から見た を植みる場でしたので味から見た を植みる場でしたので味から見た

角力を復活 招魂祭餘典

意見を求むる

石本根の

移動座談會

安東で開催方求めて

國都建設局から照會

した、成績左の知し

四平街の火事

れ 【無■】無照本年度二大工事の一 名の何十年たつても 機工書が十二萬國(内議報報四萬 るる本長面か美装し 大子園)な以て永安小敷松両方架。 きださ寒中を新平さ 大子園)な以て永安小敷松両方架。 きださ寒中を新平さ 大子園)な以て永安小敷松両方架。 きださ寒れたも此のさ

職警官三氏

吉商衞兵長田武器

今學期も必ず

この見重たちは

先生の教をよく守る

3 73

店商林小器鋪本



顔面と 肌膚と 毛髪の

少量溶いても、純白なクリーム狀の微細な では、が豊に湧いて汚垢を含み除るのです で用は緩和ですから、那人の肌膚毛髪の洗滌に理想的です 作用は緩和ですから、那人の肌膚毛髪の洗滌に理想的です

後の肌膚に石鹸分を残さず、清爽に整へます、洗ったがにも湯にもほどよく溶け、溶け過ぎず溶け崩れず水にも湯にもほどよく溶け、溶け過ぎず溶け崩れず

は家庭實用向必需品

本舖 東京〇丸見屋商店

日本軍の飛行機來に震駭し

居生活

| 他飲政權漸く動搖

が来て安居樂業 し得るここな

日に夜を

- 九日正式に發表

計

畫

は一切掲載禁止中であつたが十九日解禁された海軍では夙に旅順要港部の復活の必要を感じてれとしてわが海軍の 関東州沿岸並に北支一帯に亘る 北支警備上重大關係を生じ 『旅順要港部』復活す が 建設準備中のところこ

十六職逐職規能、英華、刘萱、第十五職逐職表、継、上謀職せられるこさになつた、前ち平月を廃職さら

日满兩國

歓待する

第四回東北震災義捐金傳達す

四の深き同様に感激し早速山本内標

風見主事歸京

感激談

流飛行家イルズ機は廿三日

行許可方を観出て来た、角塚の大部の大学で、清洲関政府に割いた。

奉天、北平へ

ルズ嬢

(重なり満洲園に敷られる六十餘)車の影車に繋いてホームに東京二十日食」整園一周年の都)車でんさした際悪客見送り

喜ぶ外

ちて 一種に敗れ北平に満走

の鈴木部脈は十七日夜漫瀬西天電話】熱河省内の貯穫兵措

東北東海岸大震災

義捐者芳名

分がの出

「奉天電話」案天職路建局においては各線の弾車運行の安全なはかする時能で「機器を立て、企業のであるが右は出さして各地線の運動であるが右は出さして各地線の運動であるが右は出さして各地線の運動を乗機に防止せんさする特別の運動を乗機に防止せんさする特別のである。

清藏本溪湖

質を奪回 鈴木部除人

店を閉

發車に驚き

線路に墜落 見送りの老婆

が天職勢安然線を山行州車が登場(奉天電話)二十日午後二時四十

義烈莊建碑

に観視することによりに

三十三

植樹節舉行

知れがが武康

英國製

椅

『京都二十日教』 大日本武徳會 武德會大會 五月四日より

連行脚」を思ひ立ち、この夜舟事値が今度改めて

の身許判明

條浦島太郎

いらんだ。ごうせ陸軍大路の信念

ンテボサ 丸岡糸店

白水芳花園

福牌軍手類 御禮 親大

生徒募集

英和タイピスト學院近江町二〇四番場の映業館種 等二級) 曹括四三〇八番

チョーク 一八八三二號 大販賣 の式新最るす適に境壊いし新の代現

(呈進ゲロタカ) が限臺百一

な影似し人質さして拡致。 **漫源在住の変襲の子息一名な雪** 開演附近において脱張兵二百名

人形使節の團長

松平朋子さん來滿

靖安遊擊险

鐵路總局に 情報部設置

種作業服 フロシキ 金巾天竺

安 綾部商店

コスター付二 十八 圓五十銭

本 耶 次 茂 岡 十九〇八話院 請南橋本日町勢伊市連大 店本

ら援助依頼

大學生出事監見識次郎氏は 平倉職に出席の後浦州

タオル * 晒木棉

春季大院馬勝馬投票券複勝式各金面 簡編景品附入場券 金臺 画術展品附入場券 金臺 画像馬投票券複勝式各金貳拾圓特種景品附入場券 金臺 画

五月十十七六四三 四月三十九日 每日午前十 時開始 HHHH 日祭 《金金金金八壹壹壹

皆様のカフェー 最も明朗を 00サービス がりを そして美女達の 信濃町電車通(編画館並)人 お味な下さい… として

用 品取揃 連鎖掛

五七八球球スー 世界的優秀最新式 ミュヘンナー ヘテロダイン組込一式 **卜組込一式** 金金金の正式のの正面画画画 カタログ早要郵券四銭

界の王

座

洲州戦職保存金では既報の如く本

出張所東京・大阪・名古屋・端岡・京城・廣高

